

令和2年度 障害者による文化芸術活動推進事業（文化芸術による共生社会の推進を含む）

令和2年度「障害者文化芸術活動推進に向けた 劇場・音楽堂等取組状況調査」 調査票記入の手引き

日頃より当協会の事業につきましてご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は今般、「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」及び「障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画」に基づく標記調査を文化庁から受託いたしました。本調査は、今後の劇場、音楽堂等における障害者の文化・芸術活動の推進に必要な情報を収集することを目的として実施するもので、大変重要な調査です。

お忙しいところ、大変恐縮ですが、何卒ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

回答期限：令和2年11月13日（金）

公益社団法人 全国公立文化施設協会

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

メール：bunka@zenkoubun.jp

平日：9:30～17:30（土、日、祝休）

この調査票は「2019（令和元）年度全国公立文化施設名簿」に記載させていただいている国公立施設及び全国公立文化施設協会が抽出した私立施設にお送りしています。

■ 回答にあたってのご注意

(1) 回答はインターネットの回答フォームからご入力ください。

全国公立文化施設協会ホームページ「全国劇場・音楽堂等総合情報サイト」

<https://www.zenkoubun.jp>



トップページ「お知らせ」一覧の「障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査」をクリックしてください。

<https://www.zenkoubun.jp/info/2020/survey.html>



回答フォーム「ログイン画面」が表示されます。

(2) インターネット回答用フォームから回答ができない場合

今ご覧の「調査票記入の手引き」の設問部分の各ページをコピーし、メール、又はファックスでご返送ください。
下記の URL より回答用紙（Word 版、PDF 版）をダウンロードすることもできます。

■ ダウンロード URL

<https://www.zenkoubun.jp/info/2020/survey.html>

■ データ返信先

メール：bunka@zenkoubun.jp

FAX：03-5565-3050

■ 回答手順

(1) ログイン方法

「書類送付のご案内（ID、パスワード通知書）」に記載をしました「ID、パスワード」を入力してください。

ID、パスワードともに「半角」です。

The screenshot shows a login form titled 「ログイン」. It has two input fields: 「施設ID」 and 「パスワード」, and a 「ログイン」 button. Callouts indicate that both fields require 「半角数字（1～0）」 and 「半角数字（1～0）英語（大文字・小文字の識別があります）」.

(2) データの保存

入力の途中でデータを保存できます。右側の「一時保存」をクリックしてください。

The screenshot shows a questionnaire form titled 「質問票」. It has a 「回答者（必須）」 section with input fields for 「施設ID」 and 「施設名」. A 「一時保存」 button is circled on the right side of the form.

(3) データの印刷

印刷用の画面はありません。お使いのブラウザの「印刷」から印刷をしてください。

(4) データの確定

入力が済みましたら、フォームの下にある「送信」を押してください。

質問29 劇場、音楽堂等が障害者を対象とした事業を実施することについて、お考えなどご自由にお書きください

自由記述

送信

Copyright © The Association of Public Theaters and Halls in Japan All Rights Reserved. TOP

▼
「送信します。よろしいですか？」とポップアップメッセージが表示されます。

修正がない場合

「はい」を押してください
データが送信されます。

修正がある場合

「いいえ」を押してください
回答の画面に戻ります。

ポップアップが表示されない場合には、ポップアップブロックを許可する設定にし、ご確認ください。

▼
メッセージ画面に変わります。これで終了です。

障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査 公益社団法人 全国公立文化施設協会

ご協力ありがとうございました

Copyright © The Association of Public Theaters and Halls in Japan All Rights Reserved.

(5) 送信後のデータの修正

調査期限 11 月 13 日（金）までは、データを確定いたしません。

期間内でしたら、**何度でも修正が可能**です。

① ログイン画面から ID、パスワードを入力。画面に送信した日時が表示されます。

障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査 公益社団法人 全国公立文化施設協会

質問票

2020/9/30 13:15に送信済みです

一時保存

回答者（必須）

施設ID 123456

施設名

〇△文化会館

施設所在地

東京都 〇×区〇〇

問い合わせ先

氏名

文化 太郎

② 必要な箇所について修正を行ってください。

▼
③ 「一時保存」ボタンをクリックします。

「送信済みのため、更新した情報が上書き保存されます。」とメッセージが表示され、送信済み日時が更新されます。

▼
④ 「送信」を押してください。送信済み日時が更新されます。

(6) 問い合わせ

回答にあたり、不明な点などありましたら、同封しました「問合せ票」に具体的な質問事項を記載し、下記までファックスでお送りください。

FAX : 03-5565-3050

令和2年度 障害者による文化芸術活動推進事業（文化芸術による共生社会の推進を含む）

「障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査」

調 査 票

「障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査」
調 査 票

回答者（必須）	
施設ID	[]
施設名	[]
施設所在地	[] []
問い合わせ先	氏名 []
	所属 []
	電話番号 []
	メールアドレス []

1 施設の基本情報	
質問1 設置者種別	1. 独立行政法人（国） 2. 都道府県 [（都道府県名）] 3. 政令指定都市・特別区 [（市区名）] 4. 市町村 [（市町村名）] 5. 公益財団法人・一般財団法人 [（財団名）] 6. 営利法人（株式会社・合資会社等） [（企業名）] 7. その他 [具体的に：（自由記述）]
質問2 運営形態	1. 自治体等の直営 2. 指定管理者 ⇒補問2-1 3. 私立（民間） 4. その他 [具体的に：（自由記述）]
補問2-1 指定管理者の種類	1. 公益財団法人・一般財団法人 2. 営利法人（株式会社・合資会社等） 3. NPO法人 4. 共同企業体・2社以上の共同運営 5. その他 [具体的に：（自由記述）]
質問3 施設で勤務する職員数（10月1日現在）	[] 名
補問3-1 職員のうち障害のある職員の数 * 「法定雇用率」の算出の際、算入されている職員の数を入力してください。該当する職員がない場合は0を入力してください	[] 名
質問4 2019年度に実施した貸館以外の事業の実施件数・実施回数についてお答えください	・事業数 [] 件 ・実施回数 [] 回

ご記入にあたって

こちらをお読みいただき、ご回答ください。
お読みいただいても不明な点、疑問な点などありましたら同封しましたFAX質問用紙にご記入いただき、お送りください。

回答者 [施設名] [施設所在地]

登録済み情報が記載されています。現状と異なる場合のみ加筆、修正をしてください。

回答者 [問い合わせ先 氏名・所属・電話番号・メールアドレス]

回答内容についてご連絡をさせていただく場合があります。問い合わせにご対応いただける方の氏名、連絡先をご入力ください。

質問1 [設置者種別] 質問2 [運営形態] 補問2-1 [指定管理者の種類]

あてはまる回答を選択してください。

登録済みの情報が記載されている場合は、内容をご確認ください。現状と異なっている場合は、加筆、修正をしてください。

補問2-1 [指定管理者の種類] 質問2で「2.指定管理者」を選択いただいた施設のみ

共同企業体：構成員の種類に関わらず（営利法人のみの共同企業体、非営利のみの共同運営など）《4.共同企業体・2社以上の共同運営》を選択してください。

質問3 [施設で勤務する職員数]

施設において概ね3か月以上雇用する職員数（非常勤・契約社員・派遣社員・アルバイト・委託で常駐する舞台技術職員を含む）。

対象外・委託先の職員 例）常駐ではない舞台技術職員、清掃、警備など委託している場合の委託先の社員など。
・施設以外の場所で行っている業務の担当職員 例）当該施設の職員の給与事務を本社が一括して行っている場合の担当職員など
・複合施設（例：図書館や美術館など）で劇場、音楽堂等（付属する施設を含む）以外の施設の担当職員。区分が難しい場合は、総職員数からの業務量などから按分してください（概算で構いません）。

補問3-1 [法定雇用率]

企業や地方公共団体に対し「障害者」を一定の割合で雇う必要があるかを定めた基準（障害者雇用促進法43条第1項）に従い、算入している職員数。

質問4 [貸館以外の事業の実施件数]

以下の事業をカウントしてください

- ①ホールで実施した事業のうち「貸館」を除いた事業数（共催、自治体からの要請事業などを含みます）
- ②アウトリーチ事業

事業数の数え方 例1）1つの鑑賞事業を昼夜2公演行った場合：事業数：1 実施回数：2

例2）1つのアウトリーチ事業を6か所で実施した場合：事業数：1 実施回数：6

2 政策

(1) 国の法律・制度

質問5 貴施設は、文化芸術活動を通じて障害者の個性と能力が発揮されることや、社会参加の促進を図ることを目的とした「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が、平成30年6月に公布、施行されたことについて職員間で周知されていますか	1. はい 2. いいえ
質問6 貴施設は、障害者基本法及び文化芸術基本法の理念や方針を踏まえた「障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画」が、平成31年3月に策定されたことについて職員間で周知されていますか	1. はい 2. いいえ

質問5 [障害者による文化芸術活動の推進に関する法律] (平成三十年法律第四十七号)

法律の全文はこちらをご覧ください。

https://elaws.e-gov.go.jp/search/elawsSearch/elaws_search/lsg0500/detail?lawId=430AC100000047

質問6 [障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画] (平成31年3月)

計画の全文はこちらをご覧ください。

https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/_icsFiles/afieldfile/2019/03/28/a1414662_03.pdf

(2) 自治体の文化政策

質問7 [国公立の施設のみご回答ください] 設置自治体が制定している「文化政策のための条例」の中に「障害者を対象とした事業を行う」という内容の記述はありますか	1. はい ⇒ 内容 [(自由記述)] 2. いいえ 3. 条例がない
質問8 [国公立の施設のみご回答ください] 設置自治体が制定している「文化政策のための指針又は文化基本計画」の中に「障害者を対象とした事業を行う」という内容の記述はありますか	1. はい ⇒ 内容 [(自由記述)] 2. いいえ 3. 指針、基本方針などがない
質問9 [国公立の施設で質問2《2. 指定管理者》を選択いただいた施設のみご回答ください] 指定管理者が「事業を企画・実施している」施設に伺います 障害者を対象とした事業の実施について、設置自治体から実施について指示、または両者間での取決めなどありますか	1. 指定管理者募集時の募集要項または事業実施時の仕様書に障害者を対象とした事業の実施をすることが記載されている 2. 指定管理者に応募する際に障害者を対象とした事業の実施をすることを提案した 3. 募集要項または仕様書に記載はないが担当部局等から実施をしよう求められた 4. 指示・取り決めなどない

質問7 [文化政策のための条例]

文化芸術基本法に基づき、文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、各地方公共団体において基本計画を参酌しながら、その地方の実情に即した地方文化芸術推進基本計画を策定した条例。

例) ○○市文化振興条例、○○市文化芸術振興基本条例 など

質問8 [文化政策のための指針又は文化基本計画]

文化芸術基本法を受けて、自治体が目指すべき方向性を示したもの。

例) ○○市文化芸術振興指針、○○市文化芸術振興計画、○○市文化振興ビジョン など

(3) 運営者の取組方針等

質問10 貴施設では障害者を対象とした事業の実施について、指針やマニュアルなどを持っていますか【複数回答】	1. 施設の運営指針・運営指針に類するものに「障害者を対象とした事業、または障害者を含んだ事業の実施を行う」といった内容を定めている 2. 施設の運営指針・運営指針に類するものに「障害者に向けたサービスを行う」といった内容を定めている 3. 障害者の施設利用に対応するための指針またはマニュアルなどがある 4. 自らが行う事業の企画について障害者にどう対応するのか指針またはマニュアルなどがある 5. 貸館の利用者に対して、障害者への配慮についての指針またはマニュアルなどがある 6. その他 [具体的に： (自由記述)] 7. 指針、マニュアルなどはない
---	---

質問10 [運営指針]

設置者又は管理者が、施設の事業や運営体制、経営、安全管理など運営について定めたもの。

例) ○○市文化会館運営方針、公益財団法人○○市文化振興事業団運営方針

3 施設の対応	
(1) 障害者に対する施設の対応について	
質問11 施設の運営や個々の事業の企画について障害者から意見を聞いたことがありますか【複数回答】	1. 運営委員会等に障害者が構成員として参加 2. 障害者と懇談会、意見交換会などを開催 3. 障害者や障害者団体にヒアリングを実施 4. 障害者を対象にアンケートを実施 5. その他 [具体的に：(自由記述)] 6. 何もしていない
(2) 人材について	
質問12 貴施設では障害者を対象とした事業について知識や経験のある職員が配置されていますか	1. いる 2. いない
質問13 職員の中に福祉について知識のある職員はいますか【複数回答】	1. 大学、専門学校などで福祉を専攻していた職員がいる 2. 福祉関連事業所、福祉関連部局に勤務していた職員がいる 3. 福祉に関連する活動、ボランティアなどを行っている職員がいる 4. その他 [具体的に：(自由記述)] 5. いない・わからない
質問14 障害についての理解や障害者への対応について職員の研修を行っていますか	1. はい ⇒ 補問14-1 2. いいえ
補問14-1 研修の内容【複数選択】	1. 法律、制度に関する研修 2. 障害について理解をする研修 3. 障害者を対象とした事業企画、実施に関する研修 4. 障害者への対応についての研修 5. その他 [具体的に：(自由記述)]



質問 11 [運営委員会]

施設の方針、事業、運営などを検討、審議する組織として、自治体または施設に設置されているものを言います。



質問 13 [障害者を対象とした事業について知識や経験のある職員]

例) 障害者を対象とした事業について大学などで学んだ職員
 障害者を対象とした事業について複数回経験のある職員
 障害者を対象とした事業の企画、実施について研修を受けた職員
 アートコーディネーター



質問 14、補問 14-1 [研修]について

・全職員を対象としたものだけでなく、一部の職員が受講した研修も含まれます。
 ・施設で実施をした研修だけではなく、外部の研修会に参加したものも含まれます。

4 主に障害者を対象とした事業の取組状況	
(1) 主に障害者を対象とした事業（自主事業）の実施の有無と実施内容	
質問15 貸館以外の事業で主に障害者を対象とした事業を行っていますか	1. 実施している ⇒ 年間事業数 [] 件 2. 実施していない ⇒ 質問20
質問16 2019年度に実施した障害者を対象とした事業の内容（詳細）をご記入ください ※最大5事業まで記載してください	
【事業1】	
①事業名	[(自由記述)]
②分類【複数選択】	1. 鑑賞 2. 創造 3. 発表 4. 交流
③対象	1. 障害のある人 2. 障害のある人・ない人の両方 3. その他【具体的に：(自由記述)】
④対象とする障害種別【複数選択】	1. 身体障害(肢体不自由) 2. 身体障害(視覚障害) 3. 身体障害(聴覚障害) 4. 身体障害(内部障害その他) 5. 知的障害 6. 精神障害 7. 発達障害(学習障害を含む) 8. その他 [(自由記述)]
⑤実施場所	1. 施設内 2. アウトリーチ（実施先）【複数選択】 1. 特別支援学校（盲学校・聾学校・養護学校等） 2. 障害者福祉施設 3. 病院、診療所 4. 高齢者福祉施設 5. その他【具体的に：(自由記述)】
⑥ジャンル	1. 音楽 2. 演劇 3. 舞踊 4. 伝統芸能 5. 演芸(芸能) 6. 映画 7. 総合 8. その他【具体的に：(自由記述)】
⑦実施回数	[] 回
⑧参加人数	全 体 [] 名 うち障害者 [] 名
⑨主な財源【複数選択】 ※「入場料」を徴収した事業は、財源として少額でも必ず「入場料収入」も選択してください	1. 入場料収入 2. 自主財源 3. 補助金 4. 協賛金 5. 寄付金 6. その他【具体的に：(自由記述)】
⑩この事業は障害のある方に対してどのような成果を期待していましたか【複数選択】	1. 趣味や余暇活動の充実、生き甲斐の創出 2. アイデンティティの形成や自己肯定感の向上 3. 自己表現及びコミュニケーション能力の拡大 4. 家族や支援者の考え方を前向きにすること 5. 地域住民との交流、相互理解や関係を築くこと 6. その他【具体的に：(自由記述)】
⑪事業を実施した結果、期待した成果は得られましたか	1. 得られた 2. ほぼ得られた 3. あまり得られなかった 4. 得られなかった
⑫事業の概要 ※ 事業の効果・課題等含めてご記入ください	[(自由記述)]

質問 15 [主に障害者を対象とした事業]

- ① 障害のある方を対象に実施する事業
例) 障害者のためのダンスワークショップ、障害者演劇フェスティバル など
 - ② 事業を実施するにあたり、障害のある方のために支援（サポート）を行い実施する事業
例) 字幕・音声ガイド・手話などの鑑賞サポートをつけた上演、障害のある方のために担当スタッフを配置したワークショップ など
- ※ 通年（全公演、全事業）をとおして実施しているサービスは含みません。
例) 障害者割引、通常の車いす席 など

質問 15 [貸館以外の事業] [年間事業数]

「貸館以外の事業」「件数の数え方」は質問 4 の説明をご参照ください。

質問 16 ② 分類 [鑑賞、創造、発表、交流]

- 鑑賞**：音楽、舞踊、演劇などの文化・芸術を見たり聴いたりすること。
- 創造**：文化施設、社会教育施設等や民間のダンス教室や劇団など、多様な場において行われる作品づくり。作品はもとより、創造過程そのものに着目した表現など、既存の芸術ジャンルに収まらない多様な創作・創造活動を含める。
- 発表**：障害者等の舞台公演、発表会など、地域における発表機会や、国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭、国内外の音楽祭や演劇祭への参加。
- 交流**：上記「鑑賞」「創造」「発表」のいずれにも該当せず、障害者同士、障害者と健常者、障害者その他のコミュニティなど交流することを主たる目的とした事業。

⑥ ジャンル [音楽、演劇、舞踊、伝統芸能、演芸(芸能)、映画、総合、その他]

1. 音楽：合唱、室内楽、吹奏楽、オーケストラ、オペラ、ジャズ、ポップス、ロック、歌謡曲、民族音楽など
2. 演劇：劇、児童劇、人形劇、ミュージカル、読み聞かせなど
3. 舞踊：日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンス、民族舞踊など
4. 伝統芸能：雅楽、文楽、能楽、狂言、歌舞伎など
5. 演芸(芸能)：講談、落語、浪曲、漫才、和太鼓、奇術など
6. 映画：映画、アニメ映画、コンピュータや映像を活用したアート（メディアアート）など
7. 総合：複数の上記ジャンルの公演が組み合わせられたフェスティバルなど
8. その他：上記の分野には当てはまらないものの、文化芸術に類するものと考えて実施している事業

質問17 2019年度に実施した障害者を対象とした事業で補助金などを活用しましたか【複数回答】	<ol style="list-style-type: none"> 1.文化庁の補助金 2.日本芸術文化振興基金の助成金 3.一般財団法人地域創造の補助金 4.その他の国関係の補助金 5.地方公共団体の補助金 6.民間財団の補助金 7.企業・住民の寄付金 8.その他 [具体的に：(自由記述)] 9.活用していない
(2) その他の取組	
質問18 事業の告知・広報(情報提供)は何を活用していますか【複数選択】	<ol style="list-style-type: none"> 1.貴施設が発信するホームページ、メールマガジン、広報誌 2.障害者へのDM 3.障害者向けのホームページ、SNS、新聞、雑誌、メディアなど 4.行政が発行する広報誌、広告 5.行政の社会福祉部課などへの情報提供・広報依頼 6.障害当事者団体・福祉関係者、福祉施設(障害福祉サービス事業所など)への情報提供・広報依頼 7.その他 [具体的に：(自由記述)] 8.活用していない
質問19 障害者を対象とした事業について、事業評価を実施していますか【複数回答】	<ol style="list-style-type: none"> 1.障害者にアンケート・個別聞き取りを実施 2.福祉関係者にアンケート・個別聞き取りを実施 3.障害者を含めた事業評価委員会などの開催 4.障害者を含めない事業評価委員会などの開催 5.その他 [具体的に：(自由記述)] 6.実施していない
(3) 実施していない理由(課題)	
質問20 障害者を対象とした事業を実施していない理由は何ですか【複数回答】	<ol style="list-style-type: none"> 1.障害者を対象とした事業を実施することについて設置者の位置づけ、方針、指針がない 2.障害者を対象とした事業を実施することについて設置者の理解が得られない 3.障害者を対象とした事業を実施するための財源が確保できない 4.障害者を対象とした事業は通常の事業よりも経費がかかる(かかりそうだ)から 5.障害者を対象とした事業を実施するための知識のある人材がない 6.障害者を対象とした事業は、通常の事業よりも準備など手間がかかる(かかりそうだ)から 7.障害者を対象とした事業を実施するための連携先等のノウハウがない 8.具体的にどういう障害者にどういう事業を実施したらいいかわからない 9.障害者からのニーズが感じられない 10.劇場・ホール等が実施することの意味が感じられない 11.その他 [具体的に：(自由記述)]

質問21 どういう条件(サポート)があれば、今後障害者を対象とした事業を実施できると思いますか【複数回答】	<ol style="list-style-type: none"> 1.職員に負担がかからないような体制ができること(例:職員の増員、専門職員の配置) 2.職員に障害者を対象とした事業についてのスキル(ノウハウ)を身に付ける研修等の実施 3.予算の確保(例:設置自治体の費用負担、自主事業予算の増額等) 4.補助金などの増加又は補助金の交付要件の緩和 5.補助金などの手続き等の簡素化 6.障害者を対象とした事業の企画や福祉について専門の知識を持った人の協力 7.障害者を対象とした事業の経験や知識をもったアーティストの参加、協力 8.他の団体等の協力・連携 9.障害者を対象とした事業の共催、買取公演などの増加 10.その他 [具体的に：(自由記述)]
---	---

5 他の組織等との連携

質問22 障害者を対象とした事業を実施するにあたり、他の組織・機関等と連携をして実施していますか

1. している
2. していない → **質問24**

質問23 障害者を対象とした事業を実施するにあたり、連携している機関、連携内容をおきかせください

連携先	連携している内容
①行政の文化、芸術担当の部課 【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
②行政の福祉担当の部課【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
③大学・専門教育機関【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
④他の劇場・音楽堂等【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
⑤障害当事者団体・福祉関係者 【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
⑥特別支援学校・学級【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
⑦福祉施設（障害福祉サービス事業所等）【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
⑧ボランティア【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
⑨アーティスト【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
⑩地域住民団体【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]

質問 23 [①行政の文化、芸術担当の部課] [②行政の福祉担当の部課]

上記部局以外との連携（例：観光部課、地域振興部課など）については [その他] にご記入ください。

[⑦福祉施設（障害福祉サービス事業所等）]

例) 児童福祉施設、老人福祉施設、障害者福祉施設、身体障害者施設、知的障害者更生施設、精神障害者施設、重症心身障害者施設、障害者支援施設 など

[⑩地域住民団体]

例) 地域の商店会、自治会、町内会、婦人会、青年団、子ども会、老人会、地域のお祭り実行委員会など

⑪上記以外のNPO【複数選択】	1.連携している⇒●内容へ 2.連携していない ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
⑫その他【複数選択】	連携先 [具体的に：(自由記述)] ●内容 1.事業企画 2.広報、参加者の募集 3.事業の準備・運営 4.出演者・講師の派遣 5.会場の提供 6.資金補助、寄付 7.その他 [具体的に：(自由記述)]
質問24 貴施設は文化、芸術をとおして教育・福祉・医療・地域のコミュニティなどをつなぐコーディネーター（アートコーディネーター）の機能を発揮していますか	1. とても発揮している 2. やや発揮している 3. あまり発揮していない 4. 発揮していない
質問25 他の機関と連携を組むにあたって、課題は何だと思いますか【複数選択】	1. 他の施設とのコーディネーターとなる人材・組織がない 2. 他の施設と連携事業を実施するノウハウがない 3. 近隣に提携ができる機関がない 4. 連携の依頼や打ち合わせなど連携に係る業務時間がとれない 5. 費用の負担 6. その他 [具体的に：(自由記述)]
質問26 厚生労働省が地域の障害者の芸術文化活動を支援するために全国に設置している「障害者芸術文化活動支援センター」を知っていますか	1. 知っており、連携したことがある 2. 知っているが、連携したことはない 3. 知らないが、連携してみたい 4. 知らないし、連携する必要も感じない 5. その他 [具体的に：(自由記述)]



【⑪上記以外のNPO】
 NPO 組織の団体であって、上記③～⑩に該当しない場合
 例) まちづくりの推進を図る活動をしている NPO 法人、人権の擁護を目的とした NPO 法人 など



【⑫その他】
 例) アーツカウンシル、シンクタンク、企業 など



【障害者芸術文化活動支援センター】
 詳しくは「障害者芸術文化活動普及支援事業」のホームページをご覧ください。
<http://renkei-sgsm.net/>

6 まとめ	
<p>質問27 障害者を対象とした事業を劇場・音楽堂等が行うことの意義はあると思いますか</p>	<p>1. とてもあると思う ⇒補問27-1 2. あると思う ⇒補問27-1 3. あまり思わない ⇒理由をお聞かせください： [(自由記述)] 4. まったく思わない ⇒理由をお聞かせください： [(自由記述)]</p>
<p>補問27-1 劇場・音楽堂等が障害者を対象とした事業を実施することはどういう意義があると思いますか【複数選択】</p>	<p>1. 地域のすべての住民に対しサービスを提供する 2. 障害者の個性と能力の発揮や社会参加の促進を図る 3. 文化芸術活動をととして障害者の生活の質の向上を促す 4. 文化芸術活動をととして障害者の交流などを促進し、住みよい地域社会となることを促す 5. 地域の住民に対して文化芸術をととして新たなコミュニティを提供する 6. 地域の住民に対して社会的課題解決の場となる 7. 文化芸術活動をととして既存の文化芸術の表現に対して新たな視点をもたらされる 8. その他 [(自由記述)]</p>
<p>質問28 今後、貴施設で障害者による文化芸術活動を推進していくためには、どのような課題があると思いますか【複数選択】</p>	<p>1. 障害者による文化芸術活動の実施現場における物理的・心理的な障壁があること 2. 障害者による文化芸術活動に関連する施策(文化・福祉・教育等)が縦割りとなっていること 3. 障害者による文化芸術活動に関する国、地方公共団体、民間、現場関係者の情報共有ができていないこと 4. 障害者による文化芸術活動に関する支援や情報が障害当事者に十分届いていないこと 5. 運営費に反映させにくい(財政圧迫要因) 6. 障害者による文化芸術活動に関する実態把握や基礎調査が不足していること 7. その他 [(自由記述)]</p>
<p>質問29 劇場、音楽堂等が障害者を対象とした事業を実施することについて、お考えなどご自由にお書きください</p>	<p>[(自由記述)]</p>

ご協力ありがとうございました。